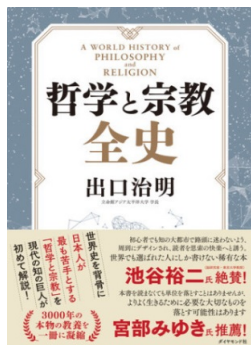




1月新着図書案内

上・中旬版

富山中部高校図書館



哲学と宗教全史

出口 治明 著

世界史、哲学、宗教が一冊に凝縮！ 世界最古の宗教、ギリシャ哲学と東洋哲学、ルネサンスと宗教改革から20世紀まで東西完全網羅。ヘーゲルの三兄弟はキルケゴール、マルクス、ニーチェ。巻頭巻末ジャバラに3000年の哲学と宗教人物相関図付き。



ふるさとって呼んでもいいですか

6歳で「移民」になった私の物語

ナディ 著

6歳で来日し、言葉や習慣、制度の壁など数々の逆境の下でも、周囲の援助と家族の絆に支えられ生きてきたイラン人少女ナディ。移民社会化する日本で、異文化ルーツの子どもたちが直面するリアルを等身大で語った貴重な手記。



地球外生物学

SF映画に「進化」を読む

倉谷 滋 著

「エイリアン」は植物か？ 「物体X」の常軌を逸した形態形成能。宇宙単細胞生物の「適応度の谷」。火星人が軟体動物である理由。宇宙人はなぜ裸で登場するのか？ 地球外生物の謎に進化発生学者が挑む。



一流選手の動きはなぜ美しいのか

からだの動きを科学する

小田 伸午 著

スポーツや日常生活の動作における、からだの仕組みと構造を、第一線の研究成果で解説。無意識のうちにオリンピック選手たちが見せる驚愕の身体動作の例をはじめ、豊富な図版やエピソードとともに人間の潜在能力の高さに迫る。



勿忘草の咲く町で

～安曇野診療記～

夏川 草介 著

「このまま看取りませんか？」患者の数だけある生と死の在り方。命の尊厳とは何か？ 答えのない問いに必死で向き合う若き研修医・桂勝太郎と、3年目の看護師・月岡美琴の奮闘を描いた感涙の4編。「生きることと死ぬこと」に迫る連作短編集。

図書館からのお知らせ

2019年に借りた本は
読み終わり次第
速やかに返却
してください。